

J S Q C 規格の開発・制定に関する提案書

規格の名称	ISO20252を公的統計の質の保証に利用するための指針
規格の種類	○ 1. 規格 (JSQC-Std) 2. テクニカルレポート (JSQC-TR)
規格の適用範囲	公的統計調査プロセスの質保証に対して、ISO 20252の要求事項を利用するためのチェックリスト、関連する用語の公的統計分野用語への読み替えを行う。
規格の利用者	公的統計調査の計画・実施・一部業務の民間委託に関わる政府各府省・自治体の関係者、公的統計調査業務の一部を受託する民間調査機関関係者
制定のねらい	公的統計の質を確保することは、わが国の政策決定、評価にとって重要であり、その質保証、とりわけ調査のプロセス保証については、府省横断的な理解がなされなければならない。政府が、今後公的統計調査のプロセス保証をすすめる方針を固めつつある現在、調査サービスの規格として、わが国で第3者サービス認証に使われているISO20252:2012「統計・データの質マネジメント研究会」をどのように公的統計の中で活用するかを明らかにする必要がある。
制定によって期待される効果	(1) 公的統計調査においてプロセス保証活動をどのように進め、どのように評価すれば良いかが明確になる (2) 公的統計調査を民間団体に委託する際の要求事項が明確になる
制定によって影響を受けると思われる組織・人	(1) 公的統計調査を計画・実施する政府機関、自治体 (2) 公的統計調査の実施の委託を受ける民間調査機関
制定までのおおよそのスケジュール	(1) 2014年3月末 作業原案の作成 (2) 2014年4月～2014年6月 審議委員会による審議とパブリックコメントの募集 (3) 2014年9月 規格の発行
原案作成に当たって参考となる資料	ISO20252:2012 市場・世論・社会調査—用語及びサービス要求事項 統計・データの質マネジメント研究会報告書
提案委員会・研究会・部会名	日本品質管理学会・標準委員会（統計・データの質マネジメント研究会を構成していた専門家を中心に原案作成WGを編成）